

12.Q&A(困ったときはこちら)

■ 正常に映像出力されない場合

- 1.本製品にHDMIケーブルを接続し通电されていることを確認してから、再度本製品とパソコンなどの機器間を同梱のUSB Type-Cケーブルで接続してください。
- 2.パソコンなど機器の外部出力設定を有効にしてください。(Windows/パソコンの場合[Fn]キー+「F7」キーなど)
- 3.HDMIケーブルはできるだけ短いケーブルでお試ください。
- 4.ディスプレイのリフレッシュレートを下げてください。

Q)使用中に画面が滲んだり一瞬消えたりする。

A)表示するWEBページ、インターネット回線の込み具合、USB給電電力が不安定な場合など様々な要因で諸症状が発生することがあります。これらは原因を特定することが難しく回避することが難しい状態です。製品の不具合・故障ではございませんのでご了承くださいませようお願い致します。

Q)本製品に接続されたディスプレイで動画再生が正常にできない。

A)本製品に接続されたディスプレイをプライマリ設定にした状態で動画再生を行うと正常に動作しない場合があります。本製品に接続されたディスプレイをセカンダリ設定にしてご利用ください。

Q)拡張モードにしている際、カーソルが表示されない。

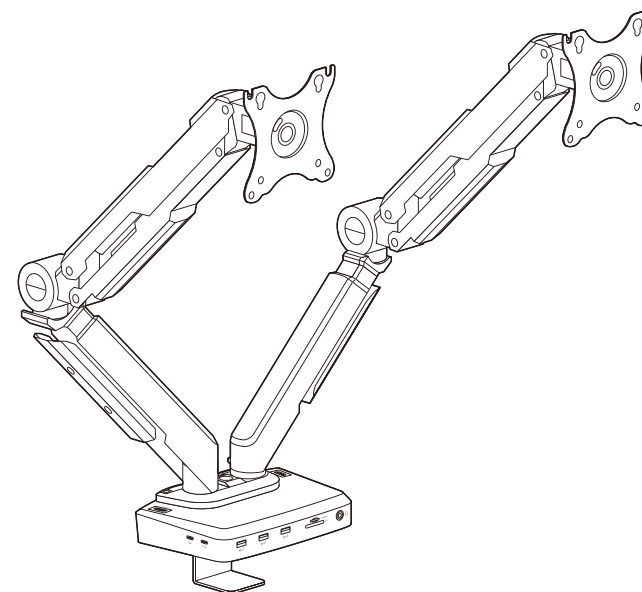
A)ディスプレイや本製品を接続していない場合でも、パソコンなどの機器は拡張モード状態になっており、マウスカーソルは拡張ディスプレイ側に移動していることがあります。本製品およびディスプレイを接続し、拡張ディスプレイに表示させるか、移動先のマウスを動かしてプライマリ側のディスプレイにカーソルを戻してください。

13.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書の本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売・オークション・転売等でご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: CR-LACDK2402BK	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 1年		お買い上げ年月日 年 月 日	
※ドッキングステーション部分のみ			

ドッキングステーション搭載モニターアーム (デュアルアーム・ガススプリング式) 取扱説明書



この度は、ドッキングステーション搭載モニターアーム(デュアルアーム・ガススプリング式)「**CR-LACDK2402BK**」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

- 本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- 本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のもものと異なることがあります。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報ははこちら! 弊社サポートページはこちら!

スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

■サポート情報 ■ソフトダウンロード
■各種対応表 ■Q&A(よくある質問) など、最新情報を随時更新しています。

ご購入、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社 ver.1.0

岡山サブライセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田前1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-15-8 TEL.03-5763-0111 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルNB TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0852 仙台市宮城野区権町1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒528-0003 大阪府河内区富田4-5-36 ONES T 大阪エア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所/〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-1-8 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CD/BC/HADaHk

目次


はじめに	P.2	1. 使用手順	
	P.3	2. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)	
	 ご使用になる前に	
	 取扱い上のご注意	
	 制限事項	
	P.4	3. セット内容(最初にご確認ください)	
	P.4	4. 各部の名称とはたらき	
組立方法	P.5	5 組立方法	
	P.8 安全のために注意していただく点	
	P.9	6. アームの調節方法	
	 動きの調節方法	
	 保持力の調節方法	
	P.9	7. 六角レンチの収納方法	
基本の使い方	P.10	8 Windowsで使用する場合	
	P.10 Windows機器への接続方法	----- USB A機器を接続する
	P.10 HDMIディスプレイの接続方法	----- SDカードを接続する
	P.11 ドッキングステーションの使用法	----- microSDカードを接続する
	P.12	9 Macで使用する場合	----- ヘッドセット・スピーカーなどを接続する
	P.12 macOS機器への接続方法	----- USB Type-C機器を接続する
	P.12 HDMIディスプレイの接続方法	----- パソコンを充電する
	P.13 ドッキングステーションの使用法	----- LANケーブルを接続する
必要なとき	P.14	10. ディスプレイの接続について	
	 ディスプレイの設定(macOSの場合)	
	P.15	11. 仕様	
	P.16	12. Q&A(困ったときはこちら)	
	P.16	13. 保証規定	

1. 使用手順

1. 本製品を組立てる

本製品を組立ててください。
※固定方法はクランプ固定とグロメット固定から選びます。

→5. 組立方法 p.5~




2. 機器とディスプレイに接続する

パソコンなどの出力機器とディスプレイに接続してください。

→8. Windowsで使用する場合 p.10

→9. Macで使用する場合 p.12

※機器と接続後、自動的に本製品が認識されます。

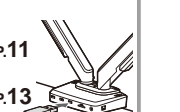


3. 本製品を使用できるようになります。

USBメモリなど機器を接続の上、ご使用ください。

→8. Windowsで使用する場合 p.11

→9. Macで使用する場合 p.13



2. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

ご使用になる前に

本製品はUSB Type-Cケーブル1本でHDMIディスプレイ、LAN、USB機器を使用できるようにするドッキングステーションがついたモニターアームです。
※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

- 本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- 本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

取扱い上のご注意

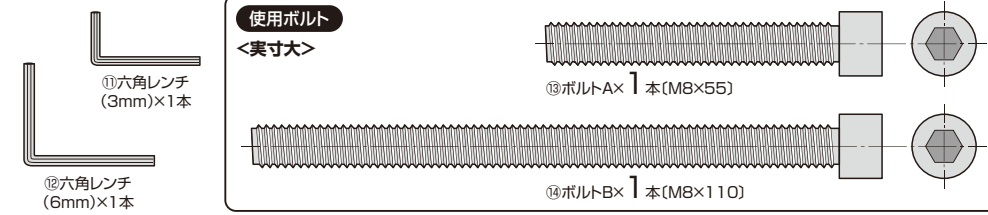
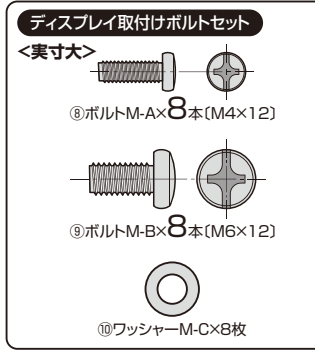
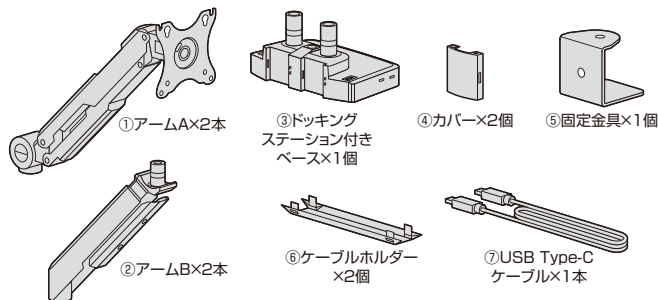
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- 雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解・修理・加工・改造はしないでください。
▲故障や感電の原因となる可能性があります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
▲本製品がパソコンに接続されているときには、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
▲感電や火災、故障の原因となる可能性があります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。また、振動のある場所に設置しないでください。
▲故障・破損などの原因となる可能性があります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
▲故障・感電などの原因となる可能性があります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
▲火災や故障の原因となる可能性があります。
- 本製品を不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
▲落下により故障・破損の原因となる可能性があります。
- 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
▲故障・破損などの原因となる可能性があります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟まないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
▲火災や故障の原因となる可能性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外では使用できません。
- 耐荷重(アーム1本につき10kg)を超える機器は取付けないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- お子様には本製品や付属品に触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。
乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

制限事項

- 本製品はパソコン本体のUSB 5Gbps Type-Cポートに直接接続してください。USBハブ、増設のUSBポートではご利用いただけません。
- 4K解像度での出力はディスプレイが4K解像度に対応しており出力するコンテンツも4K解像度に対応している必要があります。
- 本製品はUSB PD(Power Delivery)対応ですが全てのUSB 5Gbps Type-C搭載機器(PD対応)には対応しておりません。
- 本製品の取外し・接続に関して基本的にプラグアンドプレイには対応しておりますが、まれにUSB認識のタイミングエラーにより正常に表示しない/動作しない場合があります。再度抜き差ししお試してください。これは本製品の不具合・故障ではありません。
- 本製品はOSが動作している状態で使用するものです。システム起動時やBIOS画面では動作しません。(表示しません)
- 対応機種、対応接続機器・環境の場合であっても正常に動作しない場合がございます。

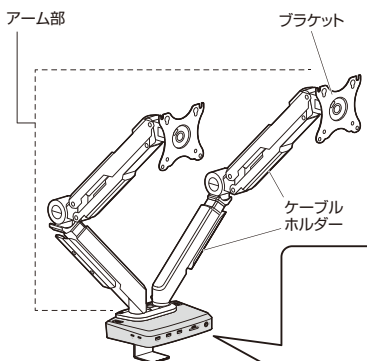
3. セット内容 (最初にご確認ください)

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

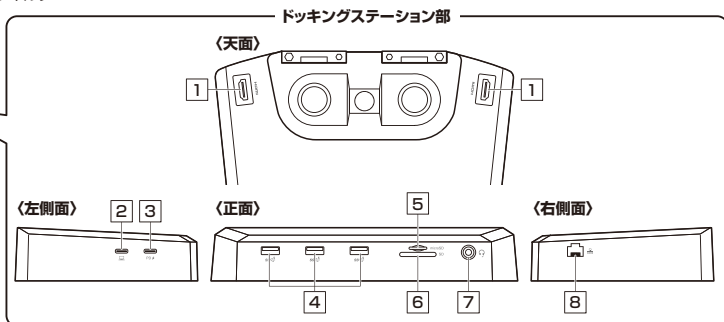


欠品や破損があった場合は、品番(CR-LACDK2402BK)と上記の番号(①~⑭)と名称(カバーなど)をお知らせください。

4. 各部の名称とはたらき



1 HDMIポート	HDMIディスプレイを接続
2 PC接続ポート	ノートパソコン・タブレットを接続
3 USB PD入力ポート	USB PD対応ACアダプタを接続することで、パソコンを充電しながら本製品を使用することができます
4 USB 5Gbps Aポート	USBデバイスを接続(USBメモリ、マウス、キーボードなど)
5 microSDカードスロット	microSDカードを挿入
6 SDカードスロット	SDカードを挿入
7 3.5mmヘッドホンジャック	3.5mmオーディオプラグのデバイスを接続(ヘッドセットなど)
8 LANポート	ルーターのLANポート、インターネット接続回線と接続



5 組立方法

- ドッキングステーション付きベースを取付ける
- アーム部を組立てる
- ディスプレイを取付ける
- ケーブルを通して完成

▲ 注意 ▲

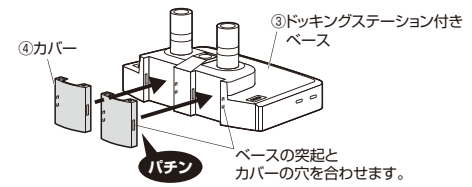
- VESA取付け穴ピッチ75×75mmのディスプレイを取付ける場合は必ず大人2人以上で行ってください。
- 指などを挟まないように十分ご注意ください。
- 組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。
- ディスプレイを取付ける時にプラスドライバー、毛布などが必要です。ご用意ください。
- グロメット固定をする場合に電動ドリルが必要です。ご用意ください。
- ディスプレイの取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。
- 必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

1 天板にドッキングステーション付きベースを取付けます。

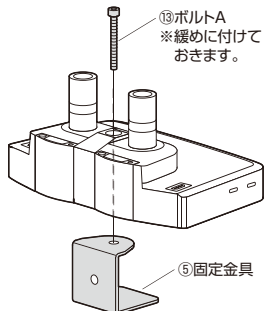
※取付け方法は下記2種類から選べます。どちらかの手順をお選びください。



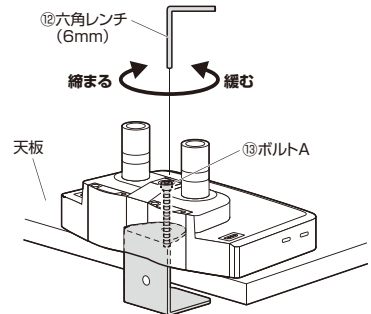
①ベースにカバーを取付けます。



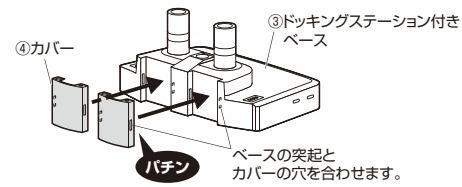
②ベースに固定金具を取付けます。



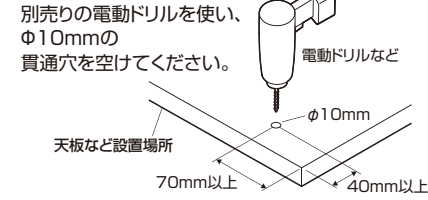
③天板にベースを取付けます。



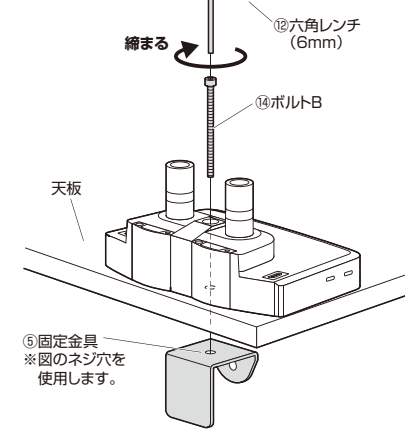
①ベースにカバーを取付けます。



②天板に穴を開けます。

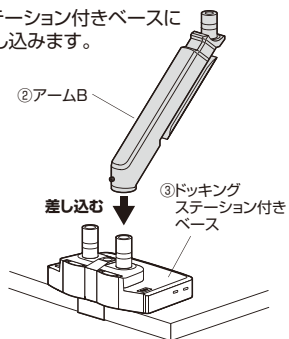


③天板にベースを取付けます。

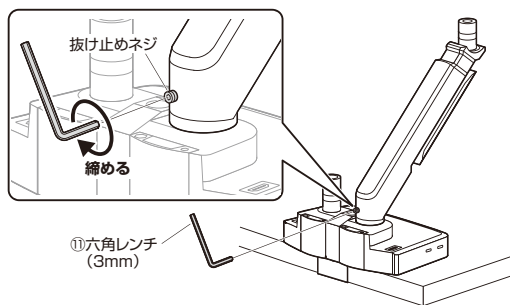


2 ドッキングステーション付きベースにアームBを取付けます。

①ドッキングステーション付きベースにアームBを差し込みます。



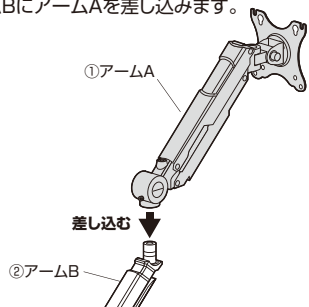
②抜け止めネジを締めます。



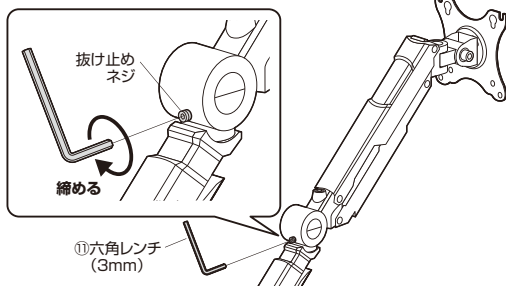
※もう一本のアームBも同様に取付けます。

3 アームBにアームAを取付けます。

①アームBにアームAを差し込みます。



②抜け止めネジを締めます。



※もう一本のアームAも同様に取付けます。

4 ディスプレイを取付けるボルトを選びます。

※ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。
取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

①取付けられるボルトの太さを選びます。

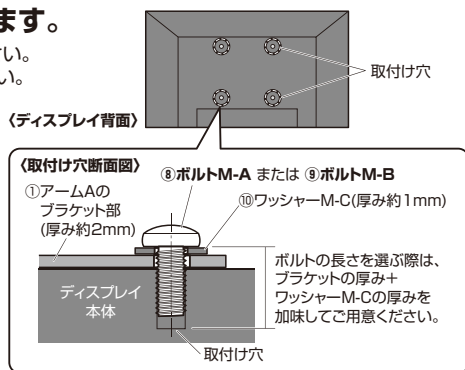
付属のボルトM-A、ボルトM-Bをディスプレイ背面の取付け穴に当てて取付け穴に合う太さのボルトを選びます。

付属のボルトが合わない場合

②取付けられるボルトの長さを選びます。

右図のように、付属のワッシャーとアームAのブラケット部を当ててボルトを取付け、取付け穴に十分届く長さか確認します。

長さの合わないボルトの場合



ボルトの長さを選ぶ際は、ブラケットの厚み+ワッシャーM-Cの厚みを加味してください。

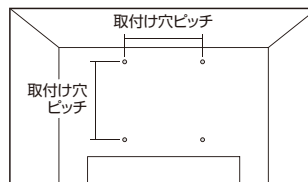
強度に十分ご注意ください。適切な太さ、長さの市販のボルトをご確認ください。

▲注意▲

- ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。
- ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
- 取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。
- 必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。

5 ディスプレイの取付け穴ピッチを確認します。

〈ディスプレイ背面〉



取付け穴ピッチが **75×75mm**の場合は **手順6のAへ**

取付け穴ピッチが **100×100mm**の場合は **手順6のBへ**

6 アームAにディスプレイを取付けます。

A.取付け穴ピッチ 75×75mmの場合

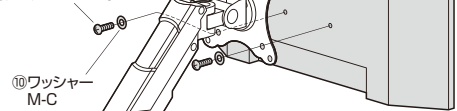
▲注意▲ この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

①ディスプレイの下側2ヶ所のねじ穴をボルトで固定します。

▲注意▲

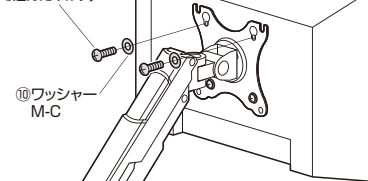
2本のボルトで固定した後もディスプレイを支えのまま、次の作業を行ってください。

ディスプレイ取付けボルト (手順4で選んだボルト)



②ディスプレイの上側2ヶ所のねじ穴をボルトで固定します。

ディスプレイ取付けボルト (手順4で選んだボルト)



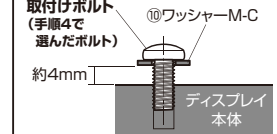
B.取付け穴ピッチ 100×100mmの場合

▲注意▲ 指などを挟まないように十分ご注意ください。

①ディスプレイの上側2ヶ所のねじ穴をボルトで固定します。

ボルトはワッシャーM-Cとディスプレイの間に4mm程度のすき間が空くように緩めに付けておきます。

ディスプレイ取付けボルト (手順4で選んだボルト)

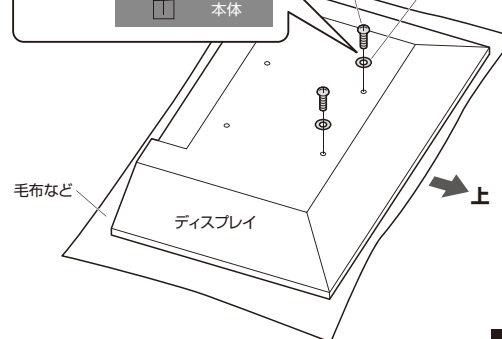


▲注意▲

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

ディスプレイ取付けボルト (手順4で選んだボルト)

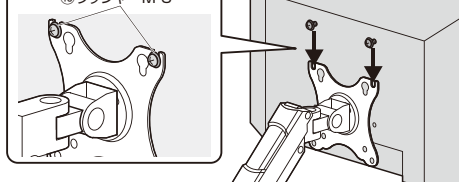
⑩ワッシャーM-C



②アームAのブラケット部にボルトをひっかけます。

ワッシャーM-Cはブラケットの後側になります。

⑩ワッシャーM-C



③下側2ヶ所をボルトで固定します。

ディスプレイ取付けボルト (手順4で選んだボルト)

⑩ワッシャーM-C



▲注意▲

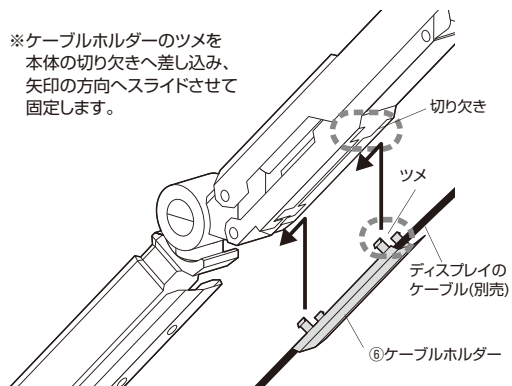
最後に全てのボルトをしっかりと締め付けます。

5 組立方法(つづき)

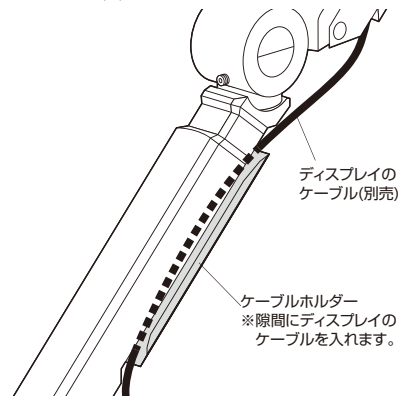
7 ケーブルホルダーにディスプレイのケーブルを通して完成です。

- ①ケーブルホルダーにディスプレイのケーブル(別売)を通して、本体にはめ込みます。

※ケーブルホルダーのツメを本体の切り欠きへ差し込み、矢印の方向へスライドさせて固定します。

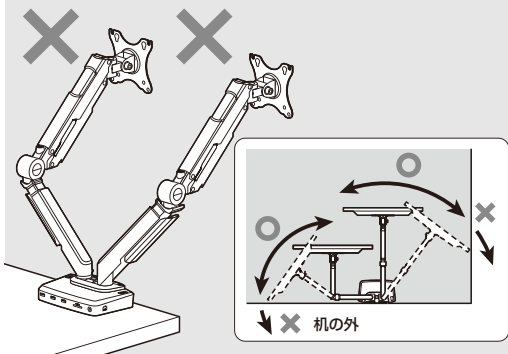


- ②アームBのケーブルホルダーにディスプレイのケーブルを入れます。

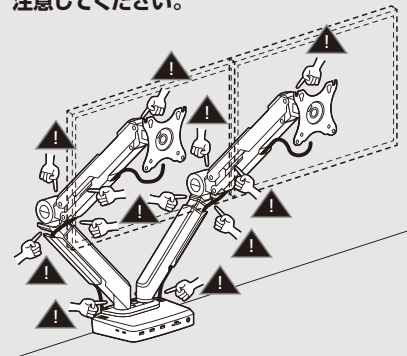


安全のために注意していただく点

落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



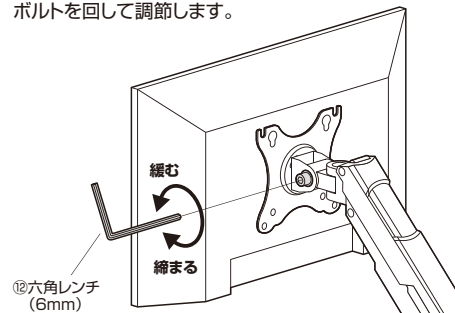
可動部分で指などはをさまないように注意してください。



6.アームの調節方法

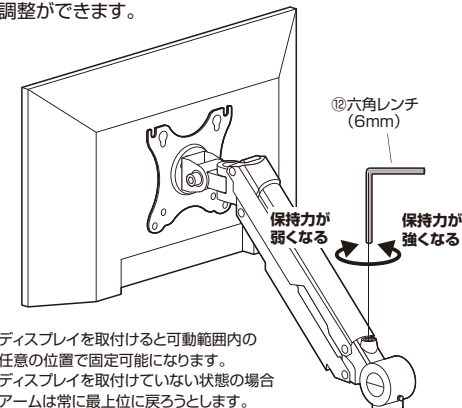
動きの調節方法

ディスプレイの角度は六角レンチ(6mm)でボルトを回して調節します。



保持力の調節方法

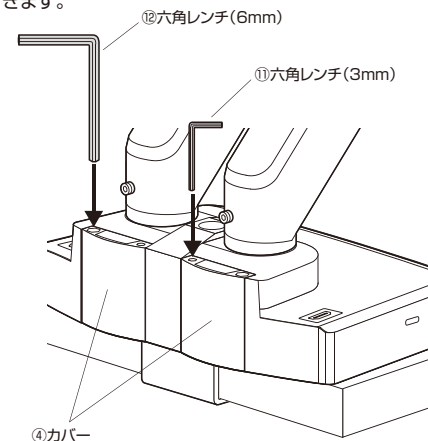
取付けるディスプレイに合わせてアームの保持力の調整ができます。



ディスプレイを取付けると可動範囲内の任意の位置で固定可能になります。ディスプレイを取付けていない状態の場合アームは常に最上位に戻ろうとします。

7.六角レンチの収納方法

カバーの穴に六角レンチを収納できます。

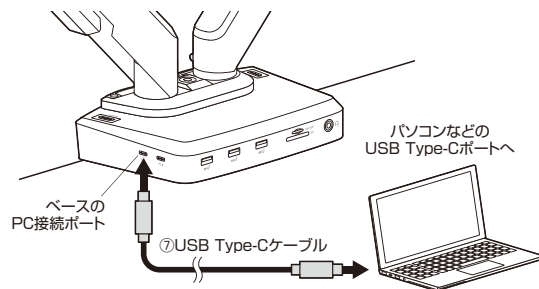


8 Windowsで使用する場合

Windows機器への接続方法

ベースのPC接続ポートに
付属のUSB Type-Cケーブルで
パソコンなどに接続します。

Windows機器で本製品をご使用の場合、
ドライバーソフトウェアなどのインストール作業はありません。
機器と接続後、自動的に本製品が認識され
映像出力の開始と各USBデバイスが認識されます。



正常に認識・動作しているかを確認する方法

接続後、本製品が正常に認識されているかを確認することができます。

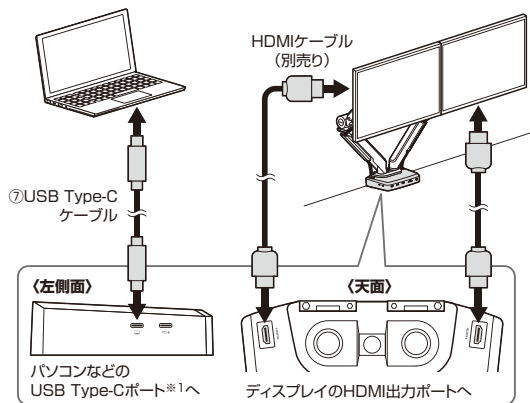
Windows 11・10の場合

- スタート→Windowsシステムツール→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスとプリンターの中の「デバイスマネージャー」を表示してください。
- デバイスマネージャー内に下記が表示され、「！」が出ていなければ正常に認識されています。
 - > ネットワーク アダプタ
 - └「ASIX AX88179A USB 3.0 to Gigabit Ethernet Adapter」
 - > モニター
 - └「汎用PnPモニター」
 - > ユニバーサル シリアル バス コントローラー
 - └「汎用 SuperSpeed USB ハブ」または「汎用 USB ハブ」

HDMIディスプレイの接続方法

本製品に出力機器とHDMIディスプレイを接続することで機器の画面をディスプレイに出力することができます。

1 本製品に出力機器とHDMIディスプレイを接続します。



※1: Displayport Alternate Modelに対応しているポート

2 各機器の電源をONにします。

デバイスの画面が
HDMIディスプレイに出力されます。



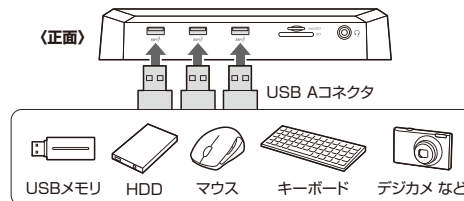
ディスプレイの出力画面の設定について 詳細はP.14へ

ドッキングステーションの使用方法

❗ 最初に本製品をWindows機器に接続してOSを立ち上げてください。

USB A機器を接続する

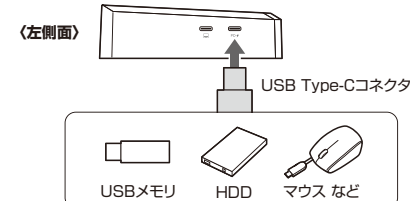
5Gbps AポートにUSBメモリやUSB A機器を接続してください。



❗ USBコネクタの向きをよく確認して接続してください。

USB Type-C機器を接続する

USB PD入力ポートにUSB Type-C機器を接続してください。



SDカードを接続する

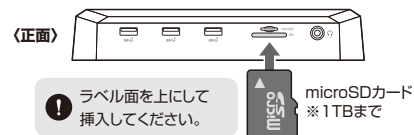
SDカードスロットにカードを挿入してください。



❗ 端子面を上にして挿入してください。

microSDカードを接続する

microSDカードスロットにカードを挿入してください。

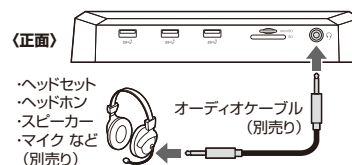


❗ ラベル面を上にして挿入してください。

❗ カチッと音がするまで押込んでください。
取出す場合は、再度押込むと出てきます。

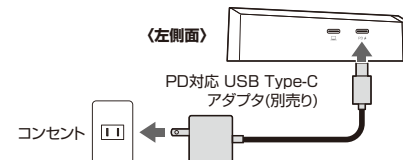
ヘッドセット・スピーカーなどを接続する

3.5mmヘッドホンジャックにオーディオケーブルを接続してください。



パソコンを充電する

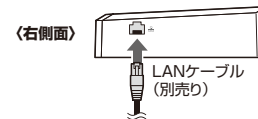
USB PD入力ポートに純正のACアダプタを接続してください。
USB PD (Power Delivery) 対応のため、PC接続ポートに
接続した機器の充電が可能です。



❗ 45W以下のACアダプタを使用する場合はパソコンが
充電モードに入らない場合があります。

LANケーブルを接続する

1. LANポートにLANケーブルを接続してください。



2. 「コンピュータ」→「システムのプロパティ」→
「デバイスマネージャー」の「ネットワークアダプター」に
「ASIX AX88179A USB 3.0 to Gigabit Ethernet Adapter」が
表示されます。

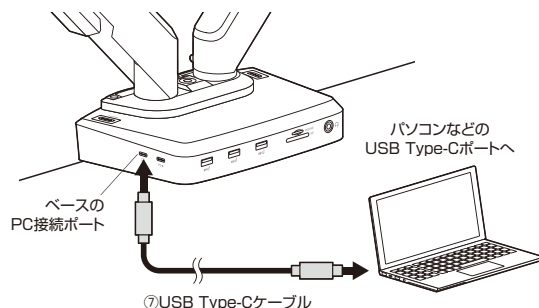
- > ディスクドライブ
- > ディスプレイアダプター
- > ネットワークアダプター
 - └ ASIX AX88179A USB 3.0 to Gigabit Ethernet Adapter

9 Macで使用する場合

macOS機器への接続方法

ベースのPC接続ポートに
付属のUSB Type-Cケーブルで
パソコンなどに接続します。

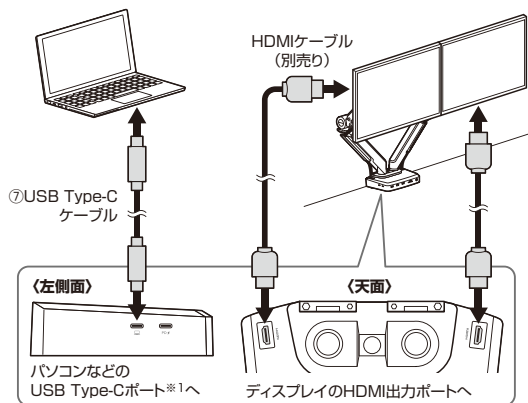
macOS機器で本製品をご使用の場合、
ドライバーソフトウェアなどのインストール作業はありません。
機器と接続後、自動的に本製品が認識され
映像出力の開始と各USBデバイスが認識されます。



HDMIディスプレイの接続方法

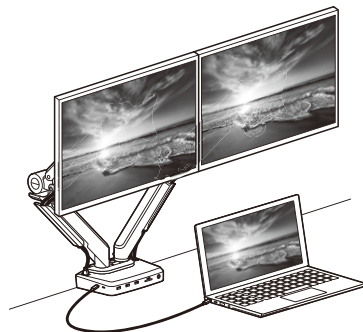
本製品に出力機器とHDMIディスプレイを接続することで機器の画面をディスプレイに出力することができます。

1 本製品に出力機器と
HDMIディスプレイを接続します。



*1: Displayport Alternate Modelに対応しているポート

2 各機器の電源をONにします。
デバイスの画面が
HDMIディスプレイに出力されます。



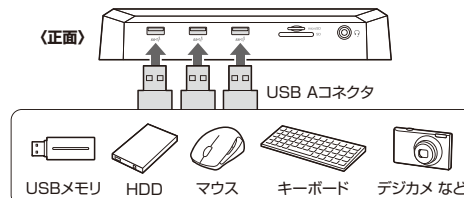
ディスプレイの出力画面の設定について 詳細はp.14へ

ドッキングステーションの使用方法

❗ 最初に本製品をmacOS機器に接続してOSを立ち上げてください。

USB A機器を接続する

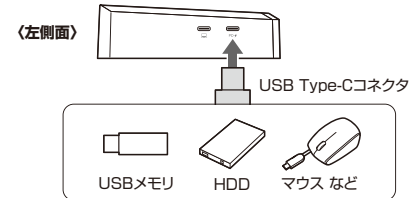
5Gbps AポートにUSBメモリやUSB A機器を接続してください。



❗ USBコネクタの向きをよく確認して接続してください。

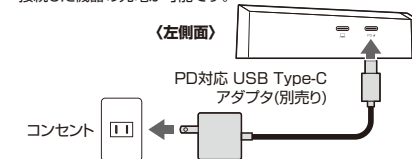
USB Type-C機器を接続する

USB PD入力ポートにUSB Type-C機器を接続してください。



パソコンを充電する

USB PD入力ポートに純正のACアダプタを接続してください。
USB PD (Power Delivery)対応のため、PC接続ポートに
接続した機器の充電が可能です。



❗ 45W以下のACアダプタを使用する場合はパソコンが
充電モードに入らない場合があります。

SDカードを接続する

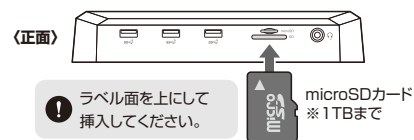
SDカードスロットにカードを挿入してください。



❗ 端子面を上にして
挿入してください。

microSDカードを接続する

microSDカードスロットにカードを挿入してください。

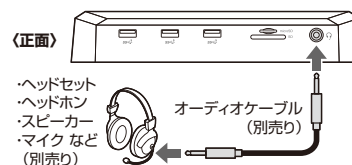


❗ ラベル面を上にして
挿入してください。

❗ カチッと音がするまで押込んでください。
取出す場合は、再度押込むと出てきます。

ヘッドセット・スピーカーなどを接続する

3.5mmヘッドホンジャックにオーディオケーブルを接続してください。



LANケーブルを接続する

1. アップルメニューなどから
「システム設定」を開き、
「ネットワーク」をクリックして
ください。



2. LANポートに
LANケーブルを
接続してください。



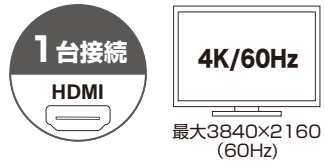
3. 自動的に「ASIX AX88179A USB 3.0 to Gigabit Ethernet Adapter」が
追加され表示されます。
「接続済み」になっていることを
確認してください。



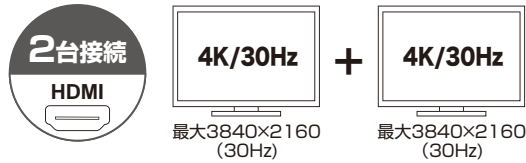
❗ 「ASIX AX88179A USB 3.0 to Gigabit
Ethernet Adapter」が表示されない場合は、右下の
「...V」をクリックし、「サービスの追加...」を行ってください。

10.ディスプレイの接続について

ディスプレイ1台接続時

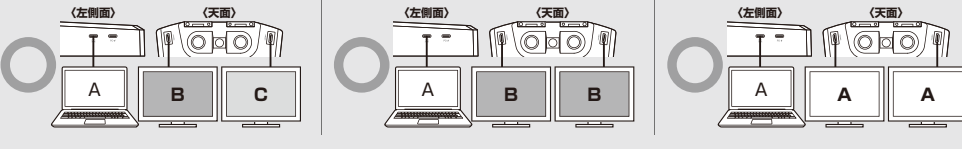


ディスプレイ2台接続時

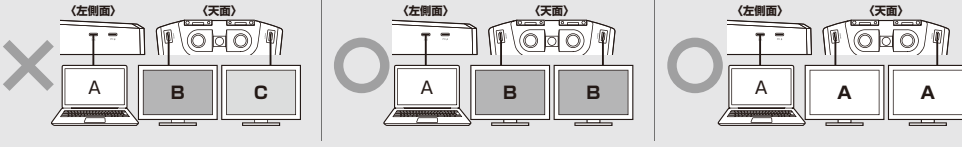


! 本製品はディスプレイの拡張目的でHDMIを提供しており、下記の動作(拡張/複製)の仕様はパソコンのOSによって定義されています。
※すべてのディスプレイの接続を保証するものではありません。

Windows



Mac



ディスプレイの設定

macOSの場合

※画像はmacOS 14です。※OSにより表示が異なる場合があります。

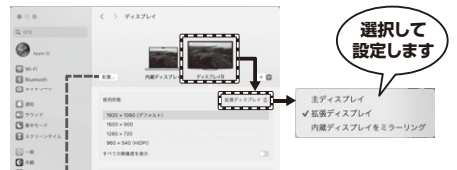
1 「ディスプレイ」を開きます。

「アップルメニュー」→「システム設定...」→「ディスプレイ」を選択します。



2 設定をします。

本製品に接続されたディスプレイが表示されます。接続したディスプレイを選択し、「使用形態」から拡張ディスプレイ、またはミラーリングを設定できます。



拡張ディスプレイの場合、位置関係を変更できます



11.仕様

■対応機種

USB 5Gbps Type-Cコネクタを標準装備しており、DisplayPort Alt Mode(DP1.4以上)に対応しているWindows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ、ChromeOS搭載パソコン

■対応OS

Windows 11・10・8.1・8、macOS 14・13・12・11、ChromeOS
※場合によってはOSのアップデート・サービスパックのインストールが必要になる場合があります。

USBハブ部			
対応規格	USB 5Gbps(USB3.2 Gen1/3.1 Gen1/3.0)準拠 ※USB 5GbpsはUSB-IF(USB Implementers Forum)によりUSB3.2 Gen1 (USB3.1 Gen1/USB3.0)が名称変更されたもので同じ規格です。		
伝送速度	5Gbps/480Mbps/12Mbps/1.5Mbps(理論値)		
コネクタ	PC側:USB 5Gbps Type-Cコネクタ メス×1(ダウンストリーム) USB 5Gbps Type-Cコネクタ メス×1(ダウンストリーム)PD3.0 100W(5V1A)対応 USB 5Gbps Aコネクタ メス×3(ダウンストリーム)		
PC最大供給電流	100W(USB PD規格) ※ACアダプタは付属しません。		
カードリーダー部			
スロット	microSDカードスロット×1 (microSD/microSDHC/microSDXC対応) SDカードスロット×1 (SD/SDHC/SDXC対応)		
LANポート部			
対応規格	IEEE 802.3(10BASE-T Ethernet) IEEE 802.3u(100BASE-TX Fast Ethernet) IEEE 802.3ab(1000BASE-T)		
通信モード	フルデュプレックス/ハーフデュプレックス		
アクセス方式	CSMA/CD		
ポート構成	RJ-45ポート(Auto MDI/MDI-X) Auto Negotiation対応 ※通信速度についてUSB 5Gbps接続時のみ1000BASE-Tに対応します。 1000BASE-Tでの通信をご利用になる場合には、接続するハブやモデム、ケーブルなどの機器も1000BASE-Tに対応している必要があります。		
オーディオ部			
ジャック形状	3.5mm4極ミニジャック(マイク・ヘッドホン端子兼用)×1		
映像出力部			
ポート形状	HDMIタイプA(19pin) メス×2		
最大解像度	4K/30Hz ※1台出力時は4K/60Hz ※記載の対応解像度はご使用のパソコンがDisplayPort Alt Mode(DP1.4以上)に対応している必要があります。		
共通仕様			
動作温度	0~40℃	動作湿度	10~85%
ケーブル長	約1m	重量	約4kg
材質	アーム/アルミ、土台・取付金具/鉄	耐荷重	アーム1本につき約10kg
対応ディスプレイ	最大32インチ ※VESA200×200対応テレビは弊社製品のVESA変換金具「CR-LAVESA200」(別売)の使用で取付け可能です。		

※本製品からパソコンへ給電する場合は、別途PD対応ACアダプタをPD入力ポートへ接続してください。
本製品の動作にも電力を消費するため、PD対応ACアダプタの供給電力から本製品の消費電力分を差し引いた電力がパソコンへ供給されます。
※USB PD対応機器の充電時や、本製品をセルフパワーハブとして使用する場合は、別途USBPDアダプタをご用意ください。